



2026年1月30日

各 位

会 社 名 株式会社 大 冷
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 富田 史好
(コード番号：2883 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員管理統括本部長 黒川 岳夫
(電話番号：03-3536-1551)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2025年5月9日に公表した2026年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,400	1,000	1,000	674	114.05
今回修正予想(B)	24,500	650	650	435	74.25
増減額(B－A)	△1,900	△350	△350	△239	
増減率(%)	△7.2	△35.0	△35.0	△35.5	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	25,732	840	844	△574	△97.24

2. 修正の理由

2026年3月期第3四半期累計期間の業績につきましては、骨なし魚事業は安価版新商品の販売好調、ミート事業は「アメリカンドック」類の販売回復、その他事業はボイルカキの新規販売などにより、第3四半期の売上高は回復したものの中間会計期間までの販売軟調はカバーできず、第3四半期累計期間の売上高は前年を下回りました。利益面におきましても、米価高止まりなどによる低価格志向蔓延継続により値引き増加に歯止めがかからず、粗利率が当初予想を下回ったこと、売上高の減収に伴い粗利益が減少したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年を下回りました。

2026年3月期通期業績予想につきましては、第3四半期累計期間までの業績の進捗状況と、第4四半期が当社閑散期であることを踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を上記のとおり修正いたします。

(注) 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上